

報告事項エ

鳥取県と楽天株式会社との包括提携に関する協定に係る取組の概要について

鳥取県と楽天株式会社との包括提携に関する協定に係る取組の概要について、別紙のとおり報告します。

令和元年9月11日

鳥取県教育委員会教育長 山本 仁志

報告事項エ

鳥取県と楽天株式会社との包括提携に関する協定に係る取組の概要について

令和元年9月11日

高等学校課

【楽天 IT School NEXT ワークショップの概要について】

- 1 日時 令和元年8月9日（金）から8月11日（日）まで
- 2 場所 岩美高校
- 3 指導者 楽天株式会社社員5名
- 4 視察等 楽天株式会社 常務執行役員CWO(Chief Well-Being Officer)小林 正忠氏、サステナビリティ部 サステナビリティ課シニアマネージャー眞々部貴之氏

5 概要

(1) 第1日目の概要

- 岩美高校の取組である探究的な学習活動、「イワッツミッション」から取り出しという形で編成された2年生、3チーム12名の生徒が集合時間には全員登校
- 生徒は緊張しながらも礼儀正しく、マシュマロタワーなどのミッションに熱心に取り組んだ
- インタビューには岩美町役場 中島氏、岩美町漁協 諸家氏、地元漁師 山岡氏が参加。どなたも真摯に生徒の質問に回答されていた
- 第1日目はテーマである「2030年のサステナブルな漁業」について、ディスカッションを通して理想の未来を描くことが目的

(2) 第2日目の概要

- 第2日目は第1日目に打ち出した「理想の未来」と「現状」のギャップを考察し、そのギャップを埋めるアイデアを発想することが大きな目的
- 指導者の丁寧な導きもあり、生徒はWSの要領を得て、積極的に付箋へ自らの意見を書いた

(3) 第3日目の概要

- 第3日目は「理想の未来」を実現させるための具体的なアイデアを会場にある紙やその他の文房具を用いてプロトタイプを作成し、プレゼンテーションを行った
- 生徒は3日間、積極的に活動した。居眠りするような生徒は一人もなく、アクティブ・ラーニングし続けた。事前の指導もよくされていた。発表が苦手と思われる生徒もしっかりと発表したり、チームワークは日ごとに強化されていったりと明らかな成長がうかがえた。

6 今後の日程等

- 各チームは9月中旬にアイデアをブラッシュアップ。令和元年9月25日（水）にはテレビ会議方式で指導者とミーティングを行う
- 10月の検証活動、11月の校内発表を経て、3チームのうち1チームが令和元年12月14日（土）に東京都内で行われる成果発表会へ参加予定



【Rakuten Super English 活用にむけての鳥取県立境高等学校生徒対象説明会の概要について】

- 1 日 時 令和元年7月22日（月） 午後3時15分～
- 2 場 所 鳥取県立境高等学校
- 3 説明担当者 楽天株式会社 インキュベーション事業教育事業部 近藤 晃嗣氏
地域創生事業部 ウェービタ璃奈氏
- 4 参加者 生徒74名、教員5名、県教委1名
- 5 内 容
 - ・ *Rakuten Super English の具体的な使い方や活用法

*Rakuten Super English とは

- ・ スマートフォン等を利用して学ぶことのできる、楽天提供の英単語学習ツール。
- ・ ICTの強みを生かして、生徒の自発的かつ効果的な英単語学習及び習得が期待される。
- ・ 生徒の学習進捗状況等の学習ビッグデータを適切に運用することで、教員業務の効率化を図ることも狙える。

- 6 概 要
 - ・ 効果的な英単語学習方法に関するアドバイス
 - ・ グローバル社会における実用英語の重要性についての講話
 - ・ 楽天 近藤氏 ウェービタ氏が境高校を訪問し、Rakuten Super English にエントリーした生徒を対象に、使用方法等について直接指導を行った。
 - ・ 前段として、グローバル社会における実用英語の重要性についての講話を行い、現代社会の情勢と英語学習の意義について確認を行った。
 - ・ 学習計画を立てることの重要性等について触れながら、効果的な英単語学習方法に関するアドバイス等を行った。

7 今後の利活用等

- ・ 楽天側から、月、あるいは週単位で、生徒のRakuten Super Englishを活用した学習状況についての報告を境高校と県教委がいただく。その状況を見ながら、楽天と境高校、あるいは県教委が生徒に対してどのようなフィードバックができるか検討しながら指導を行う。
- ・ 境高校側から以下のような意見が出た。

「生徒の利用端末に、楽天から激励のメッセージや活用状況を踏まえた具体的なアドバイスが直接届くようになると、生徒のモチベーションも図られ、生徒への指導がよりスムーズになるのではないか。」

→楽天と協同してそのシステム構築に向けて進行中である。

